

# 雨は楽しいこといっぱい♪

2026.6.5 そらぐみ⑪

たくさん雨が降った次の日、あちこちにある水たまりにびっくりしていた子ども達。「大きいプールみたい」「泳げるかもよ」と自分が思ったことを友達と伝え合う姿が見られました。

次の日…園庭は水たまりは少なくなっていたものの、「チョコレートできてるかも!」「お団子作れるかな?」と想像しワクワクしている子ども達♪

次の次の日…天気は晴れ♪「あれ?なんか変わってる」と子ども達。ドロドロ・トロトロだったものがカチカチ…触って確かめたり、削ってみたり…

水たまり  
いっぱい♪



水がいっぱい  
になってる!



雨を集めたい!と  
置いておいたカップ…

どのくらい  
深いかな?



“砂場がプールみたい!”  
入ってみて深いことに驚き!

ぜーんぶ  
水たまり!



的に当たった!



泥だんご作りの遊びから  
試したり気付いたり…

的に当たった泥  
だんご、ぺっ  
ちゃんこになる!



いっきまーす♪  
せーの!

絵が  
描けた!



手の形の  
ハンコに  
なった!



カレーのルーのパ  
ックに泥を入れて  
みよーっと♪



かたっ!



この道具  
使ったら  
とれるかも!

溶けてる!



カレー粉  
固まってる!



固まったカレー粉(土の塊)を水に  
入れると色が変わって、なくなるこ  
とに不思議さを感じていました。

田んぼの土は…  
“にゆるにゆる” “むにむに”

手から土が  
はみ出る♪

手にのせると  
気持ちいい♪



雨の日、雨の次の日、またその次の日…毎日の遊びの中で砂や土、泥の状態が変化することに気づいたり不思議に思ったりする姿が見られました。それを子ども自身が面白がり遊びに取り入れたり状態が変化することに気づいたことで「こうしたらどうなる?」「〇〇なのかな?」と自分なりに考えたりしていました。自分で考えたことを試したり実現したりし、満足感や達成感を味わいながら遊びが広がっていく経験を積み重ねることが自分で遊びを楽しくしようとしたり生み出したりすることにつながっていきます。子どもの思いを大切にとらえながら、思い切り向かえる環境を整え、支えたいです。